

平成 年 月 日 (郵便を出す日)

県 市 町 丁目 番地 号

【 大家の氏名 】 殿

県 市 町 丁目 番 号

(借家の住所)

【 借家人名 】

通 知 書

私は、貴殿と 県 市 町 丁目

番の住宅兼店舗の賃借契約を結び、平成

年 月 日より居住及び営業し

ておりますが、既にご存知のように、本建物は、強い雨が降ると雨漏りがします。

当方としても借家人としてできるだけの対応は致しましたが、雨の日の翌日は店舗内の床に水が溜まり、壁紙が剥がれ、商品が一部売り物にならなくなるなど既に受忍の限度を超えております。

管理をしておられる 不動産の担当者

には ヶ月前から再三修繕の申し入れをして参りましたが、元を左右にし、本日に至るまで修繕はもとより、修繕の予定日もお知らせいただけません。雨漏りの補修は家賃を得ている以上、大家の当然の義務であり、本書到達後 1 ヶ月以内に、上記家屋

について雨漏りを止めるための補修工事を行っていただきたく本書をもって要求いたします。上記期間内に工事が実施されない場合、当方にて工事業者を手配し、修繕工事を行った上、工事費用を請求させていただきますのであらかじめご承知おき下さい。

以上